

令和6年度

アメリカユタ州ゴルフ海外研修



☆ユタ州の州都 ソルトレイクシティ Salt Lake City

☆ユタ州の特徴

歴史から見てもわかるように、ユタ州はモルモン教徒が中心に築いたエリアです。飲酒や喫煙などにも制限が設けられ、保守的な考えを持つ人々が多い州とも言われています。州一番の大都市は、オリンピックが行われたことでも有名なソルトレイクシティです。

この街の名前は、州の西にあるグレート・ソルト・レイクに由来しています。この湖の塩分濃度は、なんと海水の8倍なのだとか！そんなことから塩製品も州の名産品です。



ラスベガスのあるネバダ州の東隣、ロッキー山脈の西側に位置するユタ州は、日本の本州ほどの面積を有する広大な州です。州都・ソルトレイクシティは北緯41度で、青森県とほぼ同じ緯度に位置しています。特に冬は上級の雪質を誇る、全米屈指のスキーリゾートとして知られており、2002年に冬季オリンピックが開催されました。

この地域は1847年、ブリカム・ヤング率いる、末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教）の開拓者たちが入植し、50年後の1896年に合衆国45番目の州となりました。敬けんで穏やかな人々が培ってきた風土は、「治安の良い州」全米ナンバー1という評価に如実

に表れています。また、1869年には、岩倉具視を団長とする使節団が訪れた史実もあるせいか、意外と親日的な土地柄でもあります。

ユタ州の気候

ソルトレイクシティは、海拔 1,319mの高地にあり、長野県の軽井沢よりもやや高めの標高に位置しています。北緯 40.8 度で、青森県三沢とほぼ同じです。大陸性気候のため、湿度が年間を通して低く、とても過ごしやすいところです。

★アメリカ人のゴルフ観★

「ゴルフはゴルフ、どこへ行ってもプレーの仕方は同じ」であることには違いありませんが、アメリカと日本ではゴルフに臨む姿勢がかなり異なっています。一言でいえば、アメリカではそれほど気張っていないのです。服装制限も日本のように厳しくありませんし、ゴルフバッグを運ぶのもキャディーを雇う必要もなく、手引きカートや乗用カートを使って自分で運ぶのが普通です。キャディーを使う習慣はゴルフプレーをする貴族がもともとは召使いや奴隷に行わせていたことに由来するのですが、貴族制度や奴隷制度がない現在の日本でも大の大人が自分でゴルフバッグを引かずに誰かに、それも女性にさせるのは普通のアメリカ人の目には奇異に写るものです。

アメリカでゴルフが贅沢なスポーツと考えられていない理由の一つは土地の広さに由来するのかもしれませんが。日本のように人口密度が高く、かつ山岳地が多く広々とした土地に恵まれていないところでは、必然的に土地が非常に高くなり、広い土地を必要とするゴルフは非常に贅沢なスポーツと考えられても不思議ではありません。一方、例えばこのユタ州は全面積がほぼ日本の本州と同じで、そこに約320万人、つまり愛知県の人口（約725万人）の半分より少ない人々が住んでいるだけで、人口密度は極端に低く、土地は非常に安価です。家々の前や後ろには芝生が広がり、ゆったりとしていて密集していません。芝生が生えて広大なところはゴルフ場に限らず、公園や墓地にもあります。このように土地がゆったりとしていますから少数の人がゴルフを楽しみに広大な土地を専有したとしても、日本ほどに贅沢とは考えられないのです。また、ハイウェイが完備し、普通の道路も比較的広いので交通の便もよく、市内のどこからでも最寄りのゴルフ場に15分くらいで行くことができます。この点でもゴルフに出かけるのはごく気軽なことで、日本の大都市に住む人のように、朝まだ暗いうちから起きて、長いドライブをして、また有料道路で高い料金を払いながらやっとゴルフ場にたどり着くということはありません。

さて、アメリカのゴルフ場についてですが、クラブハウスはかなり良いゴルフ場のものでも日本のように立派な建物ではありません。また、到着してもホテルにチェックインするような、物々しさはなく、ゴルフ用具を売っている片隅で、店番をしているアルバイトの学生やゴルフ・プロにお金を払ってすぐにプレーに入るといった具合です。全てのプレーヤーのためにロッカーの設備があるところは稀ですし、勿論お風呂やサウナがついているところははありません。

クラブハウスがごく普通の建物ですから、そこにあるレストランでもごく普通のものが普通の料金で出されます。また、レストランがないクラブもたくさんあります。このようなところでは、ゴルフショップの片隅で簡単なハンバーガーやホットドッグが用意されています。

以上のように、アメリカではゴルフは大衆的なスポーツであり、野球やバスケットボールをするのとほとんど変わらないくらい気軽で手軽なものなのです。

アメリカユタ州ゴルフ海外研修コーディネーター

星野 修



30 年以上に渡ってアメリカの観光促進事業に従事しているプロフェッショナル。アメリカの大自然の魅力を、日本人に知ってもらうことをライフワークにされています。

日本とユタ州の太いパイプを築いてくださった星野修氏。

星野さんは、アメリカ西部 5 州（ユタ州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、ワイオミング州、サウスダコタ州）政府観光局の日本地区代表で、グランドサークルを日本に広めた第一人者でもあります。

ユタ州には 5 つの国立公園が州内にあり、ソルトレイクシティの人口あたりのゴルフ場数は全米一だそうです。アメリカ西部 5 州政府観光局日本地区代表の星野さんは、「ユタ州の魅力を日本に初めて紹介したのは 1984 年。2009 年、25 年を経て直行便が就航することは非常に感慨深い」と語り、今後さらなる便数増をめざして活動続ける姿勢を示されました。セミナーなども開催されていて、ソルトレイクシティを起点にグランドサークルを回るルートを解説。アクセスが格段に良くなったアーチズ国立公園や 7500 以上の星が肉眼で見えるブライスキャニオン国立公園での星座観測など、実際のツアー造成に役立つ多くの情報を提供されています。

アメリカユタ州ゴルフ海外研修は 35 年以上現地のコーディネートを支えてくださる星野さんをお願いします。

Clay Ogden



- ☆ Played golf in college at BYU
- ☆ Won the US Amateur Public links championship
- ☆ Played professionally on:
 - o Nationwide Tour
 - o Web.com (Korn Ferry)
 - o PGA Tour Canada
 - o Many mini tours
- ☆ Played in the Masters
- ☆ Has won 20+ professional events
- ☆ Coaching since 2009
 - o Many of the top jr. golfers, high school golfers and college players in the state of Utah

★海外研修に参加するにあたって★

1. 服装について

- ・ 集合時：華美ではない服装
- ・ 研修時：ゴルフのできる服装(ハイネック・ハーフパンツ可)
- ・ ホームステイ時：リラックスできる服装

2. 荷物・キャディバッグ等について

- ・ 集合時：スーツケース、キャディバッグ、機内手荷物
 用カバン（リュックサック、ショルダーバッグ等）
 ※鞆の中には一日分の下着と洋服を準備してください。
 ※貴重品（現金・パスポート・時計等）は必ず機内へ持ち込んで下さい。
- ・ キャディバッグについて（旅行用カバーも必要）
 軽量バッグ・通常のバッグ、どちらでも構いません。
 ※研修では乗用カートでラウンドします。
- ・ 海外旅行保険証書について
 参加者全員が団体保険に加入するので引率者が持参します。
 個人的に加入される場合は必ずご持参ください。
 現地での病気・怪我に対応するためこれがないと高額な医療費を請求される場合があります。

3. 飛行機内及び空港内での注意

最初は12時間程度のフライトとなります。まず、団体行動を常にとるという自覚を持って下さい。我々以外に大勢の一般客が乗り合わせるため、迷惑を掛けないようにしなければなりません。このフライトは日付変更線を通るため機内泊となります。いつまでも騒いでいると睡眠をとろうとする周りの乗客に迷惑が掛かりますので充分注意してください。

4. お小遣いについて

- ・ 毎日の研修において購入する飲み物や昼食代
- ・ コンビニやゴルフショップ、ショッピングモールでの買い物、日本の家族・友人、顧問担任の先生へのお土産など
- ・ 特別に金額を制限しませんので、紛失や盗難には充分注意して下さい。

★ホストファミリーへのお土産について★

同じファミリーにお世話になる生徒同士で打ち合わせをしておいて下さい。お土産は決して高価なものはありません。家族全員にあたるように持って行って下さい。例えば、おじいちゃんには扇子やうちわ、お父さんには手ぬぐい、子どもたちには日本の玩具などといった具合で結構です。

各家庭でよく相談されてご持参ください。

★ホームステイを最大限に楽しむためには★

① ホームステイをしている間、一番大切なことは家族とのコミュニケーションです。日頃無口な人も、英語が苦手な人もこの期間だけはおしゃべりになりましょう。

② 英語は下手でも堂々と使いましょう。文法のことなど全然気にしないで、ただでまかせに単語を並べるだけでよいのです。

③ ホストファミリーが願っていることは、あなたのアメリカでの経験とホームステイが快適で楽しいものであることです。あなたがそのような経験をしているのなら、それをホストに毎日伝えましょう。

「これおいしいですね。」

(ホストは出した食事が気に入られたことを知って安心します)

「本当によく寝むれました。」

(ホストはあなたがゆっくり休めたことを知って安心します)

「今日は〇〇に行きました。とても楽しい日でした。」

(あなたの喜びは彼らの喜びとなります)

これらのコメントによって、ホストファミリーは安心するのです。

④ アメリカ人の持つ美德の一つは相手の良いところをみつけて褒めることです。あなたもアメリカにいる間、これをホストや友達や先生に対して行って下さい。

「この暖炉は素敵ですね。」

「あなたは親切ですね。」

「あなたのネクタイは素敵ですね。」

決して心にもないお世辞を言うのではありませんが、良いところに気づいたら、それを指摘して賞賛することによって相手は喜び、あなたも満足感を得るでしょう。そしてホームステイはより円滑に運ぶでしょう。

- ⑤ 出発前までにあなたのホストファミリーの家族全員の名前を覚え、話し掛ける時はいつも名前を言ってから話して下さい。
- ⑥ コミュニケーションはキャッチボールと同じで、ホストがあなたに話し掛けても、YesとかNoだけで返事するのであれば、石に話しているようなものでホストにとって楽しい会話にはなりません。相手が語り掛けてきた時には文章によって答えると共に、同時に相手もそれに反応できるようにあなたの方から会話を投げかけて下さい。

ホスト：マコト、お腹が空きましたか？

あなた：ジュリー、はい、とっても空いています。夕食には何を食べますか？

ホスト：まだ決めてないけど、あなたは何が好きですか。

あなた：アメリカのものだったら何でもいいです。何でも試したいので。この家族の典型的な夕食は何ですか？

あなたが会話を質問で返す限り、会話のやり取りは楽しく続くのです。そして前に述べたように、文法のことは忘れて、思いつく単語を並べるだけでいいのです。

- ⑦ 目覚し時計をセットして、朝は出発時間まで十分に支度ができるように起きて下さい。ホストマザーはあなたを起こしてはくれません。前の晩に、翌朝あなたが何時までに出発しなければいけないか、何時頃に戻ってくる予定なのかをホストペアレンツに話して了解を得て下さい。

★ホームステイの英語 これらの言い回しはアメリカに到着する前に必ず暗記してすらすらと言えるようにしてきて下さい。

1. はじめまして How do you do?
2. 私の名前は誠です。 My name is Makoto. (苗字は名乗らない)
3. 私は16歳です。 I am 16 years old.
4. 私は名古屋から来ました。 I came from Nagoya Japan.
5. 名古屋は東京の西約220マイルの所にあります。 Nagoya is about 220miles west of Tokyo.
6. 私の家族は父、母、祖母、妹から成っています。 My family consists of father, mother, grandmother, and sister.
7. 私の趣味は映画鑑賞とテニスです。 My hobbies are watching movies and playing tennis.
8. あなたの趣味は何ですか？ What are your hobbies?
9. あなたを何とお呼びしたら良いでしょうか？ What should I call you? What do you want me to call you?
10. いつシャワーに入ったらよいですか？ Could you tell me when is a good time for me to take a shower?
11. 家庭の規則を何でも教えてください。 Please tell me about any house-rules.
12. その言葉の意味が分かりません。 I don't understand the meaning of that word.
13. これは何のためですか？ What is this for?
14. これはとても美しい写真ですね。 These pictures are beautiful! ♡How beautiful those pictures are!
15. 名古屋からソルトレイクまで12時間かかりました。 12 The flight took 12 hours from Nagoya to Salt Lake.
16. 日本は湿度が高いので夏は非常に不快なのです。 Japan is very humid and uncomfortable in the summer.
17. ソルトレイクは雨が少ないので本当に驚いています。 日本では梅雨が6月にあります。 I am surprised that Salt Lake does not have much rain. In Japan we have a rainy season in June.
18. 今日私は新しい言葉を学びました。 I learned a new word today.
19. 私は何と言っていいのかわからなかったので恥ずかしくなりました。 I was so embarrassed. because I did not know what to say.
20. どうやってやるか教えてくださいませんか？ Can you teach me how to do it?
21. ベビーシッターは私にやらせて下さい。 Let me do the babysitting.
22. 買い物についてきてもよいですか？ Can I go shopping with you?
23. お店に連れて行ってくださいませんか？ I wonder if you can take me to the store?
24. 私を学校からピックアップしていませんか？ I wonder if you can pick me up from the school?
25. それは私にやらせて下さい。 Please let me do it.